

# ●● 藤の花咲く小網代の森へ ●●

日時:2015年4月30日(木) 天候:曇り 13000歩 約7.5km

集合:京急三崎口駅 10時

コース:三崎口駅→小網代の森(やなぎテラス・えのきテラス・眺望テラス・干潟・震洋隊洞窟)→北尾根→三崎口駅(解散)

参加者:斉藤優(L) 吉越 市川 濱崎和 小山文 森川 山川 山下 小林久 小島重/一般=大磯 山本 石原 計13名

朝からどんよりした曇り空で、ウォーク中は傘の出番があるかと思われたが幸いにも雨は降らず、帰る頃には青空が覗いて暑いほどの陽気となりました。今回はスケッチ組とカメラ組に分かれましたが、この季節の小網代の森は藤の花が咲き、題材としてはカメラよりもスケッチの方が向いていたようです。小網代湾に面した干潟はアカテガニの生息地となっていて、タイミング良く写真を撮られた方もいましたが、私が行った時には姿は見たものの、気配を感じてか巣穴に潜られ、カニにも嫌われてしまいました！三崎口駅から歩いて行けるこの小網代の森、木道が整備されていて歩きやすいので、また秋にでも訪れてみたいものです。

<フォトレポート 小島>



<出来上がったスケッチを手に「えのきテラス」にて。リーダーが画を隠してはダメですよ！>

※小網代の森:面積70haの貴重な緑地。森の中には長さ1km程の川の源流があり、湿地や河口の干潟を形成しながら海まで流れている。流域には希少種を含む多種多様な動植物が生息しており、こうした源流から海までの生態系が自然のまま残された森は、首都圏では小網代の森だけとなっている。(県HPより)



朝の三崎口駅改札前。女性ばかり...



地元を熟知した吉越さんからコースの説明。



駅から134号線を歩きます。



三浦半島の山々も霞んで...



もうカメラのスタンバイ？



もうすぐです。



藤の花がお出迎え！



ここから小網代の森に入ります。



この案内板で位置関係がよく分かりますね。



まずは階段木道で下ります。周りはいきなり緑だらけ！



何処までも続く木道。かなり下って行きます。



シダも茂る水辺。この川が海へと続いています。



森の中には所々に藤が...



薄紫の花は気品があります。



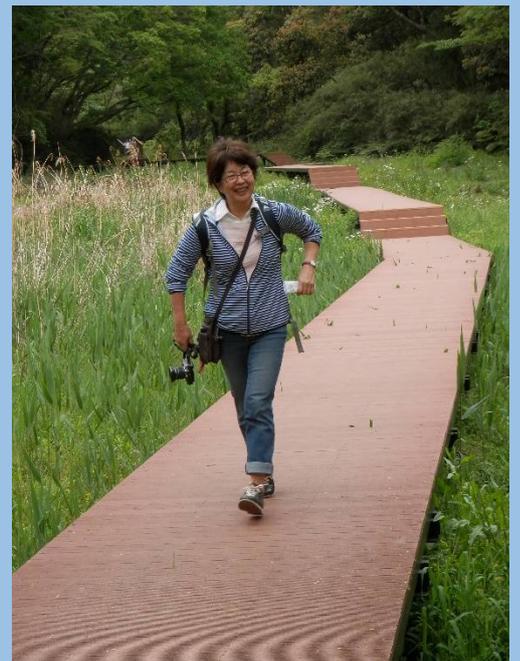
大木には蔓が巻き付いて...



遙か向こうから誰か駆けて来ますが...木道独り占めのこの人は？



(撮影に気合が入るあまり不明者扱いに。皆で心配しましたが無事生還を果たしました！ 力作が期待出来ますね)



一時“行方不明”の斉藤 L でした！



その証拠写真。この後“視界”から消えたのです！



全員揃ったところで先に進みます。



下流になると川幅もやや広がって...



すぐ向こうは海。河口は満潮時には海水が入ります。



小網代湾のヨットハーバー。



白髭神社に寄ります。



さすが手水鉢はシャコ貝でした！



視線の先には海が...



えのきテラスでボランティアガイドさんから説明が...吉越さんの弟さんでした。





このテラスで昼食。“スタンディングランチ”は誰？

こちらではお行儀よく“正座ランチ”の方も？

※ここで吉越さんから地元三浦の鮭の差し入れを頂きました。これでビールでもあったら最高！（誰？）

パン食の方もいましたが、意外に鮭と相性がいいものです。御馳走様でした。

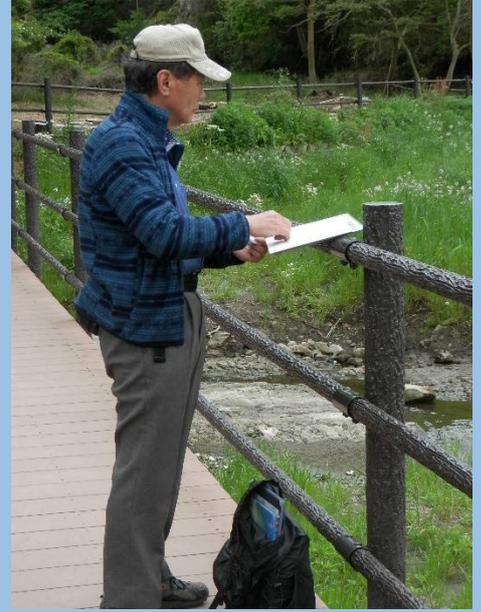
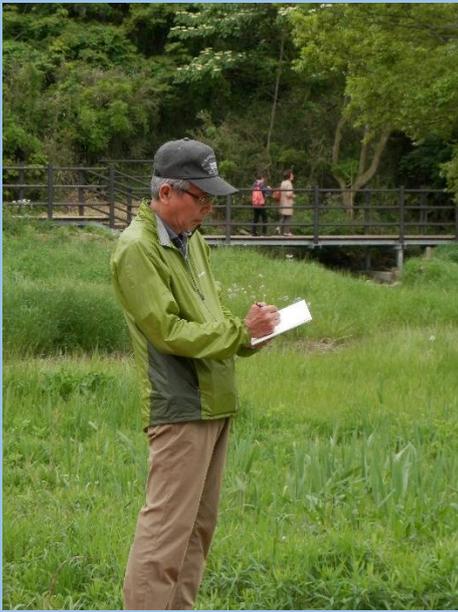


食後は木道に並んで集合写真。皆さん満腹のせいか笑顔がいいですね～この後スケッチ&カメラにGO！



←

湿地帯の動植物保護の為、森の中は木道で結ばれています。ただ木道といっても、本体下部は金属で歩行路上は樹脂製のように見えます。また足元が滑りにくいように溝があるので、水ハケもよさそうです。たまたまトンボがとまっていたのですが、昆虫たちにも優しい木道のようなので、貴重な自然なのでいつまでも残したいものです。



何故か皆さん同じ方向を向いていますが・・・それは右前方に海が広がっているからです！



書く姿にもそれぞれの個性が現れますね。どこが？と言われても・・・私の口からはとても言えません！





湿地帯を結ぶ木道。ボランティアの方々によって綺麗に整備されています。



さあ帰路につきます。



太平洋戦争時の「震洋隊」のあった洞窟方向を望んで。



最後には“KWC御用達”の登坂が待っていました。スケッチで動かなかったせいか足が重いようです！



丘に出ると青空が広がってきました。



辺りは一面のキャベツ畑です。



地元の方と。ここからは富士山がよく見えるようで「ここに風呂場を造ったらいいよ」との“お誘い”(?) もしや…



風が吹き抜けて気持ちがいい丘の道です。



駅も近づいて、振る手も軽やかなりーダー。

※今回のスケッチ&カメラは、計13名と程良い人数で楽しめました。一日を通して曇り空だったので、女性も日焼けを気にせずに対象に向き合えたのではないのでしょうか。私はカメラ組でしたが、絵筆を振るうスケッチ組を見ていると、何だか画を書きたくなりました。次回は是非！（果たしてどうなるか…）